

高齢者の孤独・孤立を防ぐ対策の現状について

板橋区では、国が掲げる「地域包括ケアシステム」を中核として、シニア活動支援なども独自に加えた「板橋区版 AIP」を構築し、年齢を重ねても安心して住み慣れたまち(地域)に生き続けることができるよう、これまで様々な取組を推進してきた。

一方で、板橋区の高齢者人口は、令和7(2025)年以降も、令和 32(2050)年まで増加し、高齢化率は 28.0%となることが見込まれ、特に、単身高齢者世帯の増加による高齢者の孤独・孤立への対応が一層求められている。

以上を踏まえ、高齢者の孤独・孤立を防ぐ対策の現状について、以下のとおり、報告する。
(以下の実績は、すべて令和6年度数値)

1 独居者等の見守りに係る取組について

(1) ひとりぐらし高齢者見守りネットワーク

「ひとりぐらし高齢者見守り対象者名簿」の登録に同意した 70 歳以上の高齢者を対象に、おとしより相談センターと民生・児童委員が連携し、見守り活動を行っている。

また、地域で見守るネットワークを構築するために、地域関係者による「ひとりぐらし高齢者見守り連絡会議」を開催している。

ひとりぐらし高齢者見守り対象者名簿登録者(R7.3.31 現在)	3,708 人
ひとりぐらし高齢者見守り連絡会議	1回

(2) 高齢者見守り調査

主としてひとりぐらしと高齢者のみ世帯の方を対象に、民生・児童委員が訪問・聞き取りを通して、介護福祉サービスや援護が必要な方を、区やおとしより相談センターにつなげている。令和6年度は4月から9月にかけて訪問調査を実施した。

対象者数	74,985 人
------	----------

(3) 緊急通報システム

65 歳以上の高齢者のみの世帯及び日中独居世帯の方に対し、自宅内で突然具合が悪くなった時などの緊急時に助けを呼ぶことができる通報装置と、一定時間動きが感知できない場合にコールセンターへ通報が入るセンサーを貸与している。

固定電話回線を使用する「固定電話型」と固定電話回線がなくても利用できる「固定電話不要型」のサービスがある。

設置台数	1,075 台
------	---------

2 社会参加と健康づくりに係る取組について

(1) 住民主体型介護予防事業

地域の中で元気な方と虚弱な高齢者が一緒に筋トレなどの介護予防活動を行う住民運営による通いの場の立ち上げ・継続支援を、リハビリテーション専門職との協働で実施し、介護予防による地域づくりを目指している。

事業名	回数	延参加人数
暮らしを拓げる 10 の筋トレ体験講座(オンライン含む)	6 回	56人
暮らしを拓げる 10 の筋トレ出前説明会	10回	186人
10 の筋トレグループへのリハビリテーション職派遣	96回	997人
オンライン 10 の筋トレ	51回	1,488 人
地区合同筋トレ(運動講習、介護予防スキルアップ、体力測定、オンライン体験講座)	8回	405 人
区合同筋トレ	1回	190 人
介護予防推進連絡会	1回	78 人
介護予防・フレイル予防ちよい足し出前講座(サロン含む)	49回	790 人

10の筋トレグループ数	119グループ
登録者数	2,400 人

(2) シニア世代活動支援

シニア世代の方々が培ってきた技術・知識を活かした積極的な社会参加・社会貢献を促し、地域社会の担い手として活動する人材の育成や就業支援など、シニア世代の活躍を総合的に支援するための事業を実施している。

事業名	内 容	実 績
絵本読み聞かせ講座	読み聞かせ技術の習得(1期 12 回×2)、健診等	受講者数 44 人
シニア就労支援セミナー	講義・面接会等(4回)	受講者数 253 人
地域活動入門講座	講義 4 回、体験 3 回以上	受講者数 27 人
シニア世代社会参画ニュースの発行	高齢者施策に係る周知・啓発	35,594 部
シニア世代福祉施設ボランティア推進事業	福祉施設でのボランティア活動の推進	登録福祉施設 12 施設
		登録ボランティア 126 人
シニア世代活動支援プロジェクト事業推進講演会	社会参加促進に資するテーマの講演会(全1回)	参加者数 113 人
大人の活動ガイド「ステップ」の発行	社会参加に関する情報の発信	—
フレイル予防事業	フレイルサポーター養成講座	29 人
	フレイルチェック測定会	参加者数 387 人

(3) ふれあい館

老人福祉センターとして、60 歳以上の地域のおとしよりに対して健康の増進や教養の向上及びレクリエーションの場の提供を目的としている。

		仲 町	中 台	徳 丸	志 村	高島平	計
自 主 事 業	健 康 の 事 業	883 回	863 回	1,317 回	1,580 回	1,892 回	6,535 回
		11,940 人	6,494 人	14,490 人	18,192 人	23,412 人	74,528 人
	教 養 の 向 上	164 回	235 回	273 回	155 回	206 回	1,033 回
		1,512 人	1,675 人	2,948 人	1,766 人	1,758 人	9,659 人
	レクリエーション	263 回	350 回	184 回	465 回	277 回	1,539 回
		3,650 人	3,818 人	2,340 人	5,346 人	4,432 人	19,581 人
	生 活 の 向 上	254 回	222 回	229 回	278 回	194 回	1,177 回
		1,843 人	2,130 人	1,780 人	3,700 人	2,837 人	12,290 人
	地域・異世代交流	19 回	23 回	19 回	15 回	14 回	90 回
		319 人	181 人	104 人	59 人	71 人	734 人
ク ラ ブ 活 動		171 回	151 回	477 回	366 回	252 回	1,417 回
		1,659 人	1,009 人	4,501 人	4,438 人	3,297 人	14,904 人
運 動 室 利 用		5,351 人	3,609 人	3,298 人	6,879 人	13,520 人	32,657 人
スマホ相談会		308 回	308 回	310 回	308 回	306 回	1,540 回
		1,596 人	1,239 人	832 人	2,077 人	2,329 人	8,073 人

3 支え合う地域づくりに係る取組について

(1) 生活支援体制整備事業

助け合い・支え合いの地域づくりを推進するため、地域の多様な主体がメンバーとなり、各日常生活圏域(18区域)に「支え合い会議」を立ち上げ、月に 1 回程度、定例会を開催し、地域の情報や課題の共有を行っている。さらに、地域で個別に取り組めることを協議し、各地域特性を活かした活動を行っている。

支え合い会議開催回数	175 回
生活支援コーディネーター配置地域数	15 か所

(2) 地域見守り活動支援研修事業

地域における自主的で緩やかな見守り活動を支援するため、地域団体等(町会・自治会、マンション管理組合、シニアクラブ、民生・児童委員、福祉の森サロン)を対象に「高齢者等の見守りガイドブック」(東京都発行)を活用した見守りに関する基礎的な研修を実施する。

研 修 名	回 数	延 参 加 人 数
基礎コース	19 回	520 人
フォロー・ステップアップ研修	1 回	17 人

(3) シニアクラブ友愛活動

シニアクラブ会員が、地域の一人暮らしまたは寝たきり高齢者の家庭を訪問し、話し相手・日常生活の援助等の活動を実践し、高齢者の孤独解消を図るとともに、社会活動への積極的な参加の推進、高齢者による高齢者支援の推進などを進めている。

実施クラブ数	99 クラブ
活動会員数	1,178 人
訪問対象者数	2,620 人